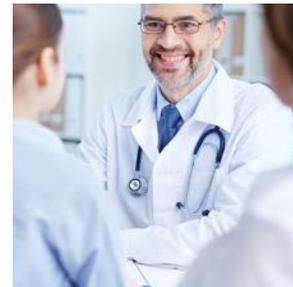


# 日本の医薬品産業におけるイノベーションの創出と持続可能な医療の両立を目指す 患民産官学による協議を通じた包括的戦略に関する提言



2024年11月21日  
一般社団法人 欧州製薬団体連合会  
会長 岩屋 孝彦



# イノベーションをいち早く日本の患者さんに届け、日本の国民の健康寿命に貢献するために

## 「令和5年度官民対話」 イノベーションの推進に向けたEFPIAの提案

### 薬価制度：日本が新規イノベーションの開発投資をするに値する魅力的で予見性の高い市場となる

- 持続可能な医薬品の価値の適切な評価
- 早期に革新的医薬品へのアクセスを支援
- 新薬の薬価収載・保険償還は現行の仕組みの維持

### 薬事制度：革新的イノベーションにタイムリーにアクセスできる、より健康な日本社会を実現する

- 国内治験環境の改善と更なる国際的調和
- 革新的医薬品に対する早期の審査開始・承認

### 患者参画：イノベーションの恩恵を享受すべき患者さんの声や希望を制度や政策に適切に反映する

- EUPATI (European Patients Academy on Therapeutic Innovation) など欧州の事例に基づく患者参画の促進

## 令和6年度における改革

令和6年度薬価制度改革における  
イノベーションの評価、  
ドラッグラグ・ロス解消に向けた対応

「創薬力の強化・安定供給の確保等のため  
の薬事規制のあり方に関する検討会」  
での議論を反映した  
薬事規制の様々な改革

患者団体も参画した  
創薬エコシステムサミットの開催

# 多様なステークホルダーが参画する持続可能なヘルスケアエコシステムの構築を通じて 医薬品産業が日本の経済成長に貢献することを提言します

川上（創薬）から川下（薬事・薬価制度・患者アクセス）までの包括的な戦略策定と議論が可能な官民対話の場の必要性

- \* イノベーション創出を推進するための研究開発・薬事規制環境
- \* 革新的医薬品の価値を踏まえた適切かつ透明性の高い薬価制度
- \* 効率的で質の高い医療環境の実現と治療へのアクセス

イノベーションの促進と持続可能な医療の両立を目指す

省庁横断的かつ患民産官学が参画し、包括的な議論が可能な欧州の官民対話事例の共有

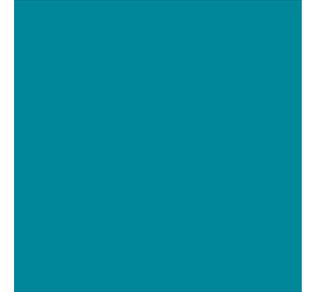
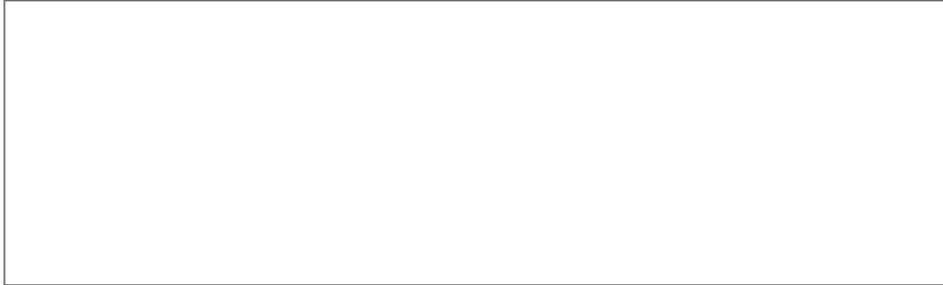
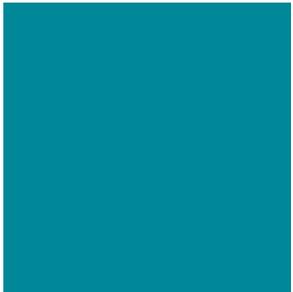




European Federation of Pharmaceutical  
Industries and Associations



# Thank you



# 欧州の医薬品産業における官民対話にもとづくイノベーション促進

省庁横断かつ産学官民が参画可能な  
戦略的官民協議会の実施

官民対話により、医薬品業界のR&D投資が促進され、  
欧州全体の技術革新に貢献している

省庁横断かつ  
産学官民による連携

官民対話のための  
包括的なプラットフォームの構築

実行可能な予算計画に基づく財源の確保



ライフサイエンス  
評議会

R&D投資 : +60%  
人口あたりの臨床試験数がトップ  
輸出品 : +100%



ライフサイエンス  
評議会

GDP比で世界第2位の保健研究予算  
世界第3位の医学論文引用数  
英国で実施される臨床試験 : +20%



ヘルスイノベーション  
機構

ヘルスイノベーション : 1.2兆円  
バイオ医薬品の研究開発 : 1,250億円  
官民パートナーシップの拡大

デンマークのライフサイエンス戦略報告書 : 2008年から2022年の間に研究開発投資を60%増額、2022年には臨床試験で世界をリード、2008年から2022年における製品輸出を100%増加。  
英国のライフサイエンス競争力指標2024 : 2024年の国内総生産に占める予算の割合が2番目に高い、2022年の全研究開発費の18%が製薬、2023年の医学論文引用回数で世界第3位の11.5%